

# STRIVE FOR



瀬戸SOLAN学園初等中部  
2026年度第5学年 学年通信  
第3号 4月24日発行

## クラスそれぞれの3週間

先週の懇談では、お忙しい中お時間をいただき、ありがとうございました。学校では見られないご家庭での様子や、学外で頑張っている活動について伺うことができ、子どもたちをより深く知る貴重な機会となりました。

さて、新学期が始まり、3週間が経とうとしています。各担任よりクラスでの様子をお伝えいたします。これからも、クラスそれぞれの様子をお伝えしてまいりますので、今後の学年通信もご覧いただけますと幸いです。

### 【5年1組通信】日本人担任 鈴木より

5年1組がスタートして、3週間が経ちました。担任として日々子どもたちと関わる中で、「こんな力を伸ばしてほしい」「こんな姿に成長してほしい」と、一人ひとりのこれからの大きな期待を抱いています。

さて、子どもたちの緊張も少しずつほぐれ、自然な笑顔が増えてきました。休み時間には、1年生の教室に行ったり、おしゃべりをしたり、外で遊んだり、それぞれが思い思いの時間を過ごしています。

授業では、子どもたちの素朴な考えや問いが飛び交っています。社会科では現在、「食糧生産と私たちの暮らし」の単元に取り組んでいます。普段は“食べる側（消費者）”の子どもたちが、少しずつ“作る側（生産者）”の視点で考えられるよう、学びを深めていきたいと考えています。

初回の授業で「お米の品種、どれだけ知ってる？」と尋ねると、「コシヒカリ！」「ゆめぴりか！」「あきたこまち！」など、次々に名前が挙がり、教師の予想以上の知識に驚かされました。考えを出し尽くした後、一人の子から「サトウのごはん！」という声上がり、教室が和やかな雰囲気になる場面もありました。

その後、「なんでこんなに種類があるの？」という問いをきっかけに、「自然環境が違うから」「日本人がいろんな味を楽しみたいから」「米農家のプライドとして、

人と同じものを作りたくない」など、さまざまな予想が広がり、調べ学習へとつながっていきました。

このように、授業では一人ひとりが自分なりの考えや問いを持ち、深めていくことを大切にしていきたいと思います。そしてこうした経験が、探究学習にもつながっていくよう期待し、これからも丁寧に関わっていききたいと思います。

#### 写真で様子をご紹介します



ジェスチャーゲームを通して  
「like ~ing」の文法を学ぶ様子（英語）



給食の材料の産地を  
日本地図にまとめる子どもたち（社会）

### 【5年2組通信】日本人担任 樋口より

新しい先生、新しいクラスメイト、そして初めての授業——。

たくさんの「新しい」に出会い、怒涛のような日々が過ぎていきました。緊張が続く毎日だったと思いますが、子どもたちは少しずつ新しい環境にも慣れてきたように感じます。

少し話は戻りますが、最初の学級活動での出来事をお伝えします。

「学校に何をしにきているの？」というテーマで話し合いました。真っ先に「勉強！」という元気な声が上がりましたが、そこからイメージマップを広げていくと、子どもたちの思いはぐんぐん深まっていきました。

学校の教育理念である「自律・自立」や「友だちとの関わり」、「将来への準備」など、一人ひとりが自分なりの目的意識を持って登校していることが分かり、非常に頼もしく感じました。

私からは、「EAST棟の最高学年としての自覚を持とう」と伝えました。

- ・自分の意見を、自分の言葉ではっきり伝えられるところ
- ・気持ちのよい挨拶ができるところ
- ・授業で「やるべきこと」を理解した瞬間の、凄まじい集中力

これらは、5年2組の大きな強みです。これからの1年間に、私自身も今からワクワクしています。一人ひとりの個性を大切に、誰もが安心して自分を表現できる教室を、子どもたちと一緒に創り上げていきたいと思います。

#### 写真で様子をご紹介します



どちらの体積が大きいか木のブロックをもとに話し合う子どもたち（算数）



「銀色の裏地」自分の考えをノートにまとめる様子（国語）

### 【5年3組通信】日本人担任 小山より

新学期がスタートして3週間。子どもたちは新しい環境の中で少しずつ自分の居場所をつくり、意欲的に学校生活を送っています。5年生になり、学習への意欲が高まってきている様子が多く見られ、授業中の表情や発言からも前向きな気持ちが伝わってきます。

また、学級開きでは、よりよいクラスにするためのルールについて子どもたち自身で話し合いました。その中で「休み時間はiPadを使わない」という約束が決まり、外で元気に遊ぶ姿や、教室でボードゲームを楽しむ様子、自主的に漢字練習に取り組む姿など、さまざまな過ごし方が見られるようになっていきます。自分たちで考え、選んだ行動が、より充実した時間につながっていることを感じています。

一方で、学習にしっかり向き合っているからこそ、楽しみの時間も大切にしたいという思いも育っています。現在、学級では月に1回のクラスイベントを企画しようという動きがあり、「みんなが楽しめること」を考える姿が見られます。また、朝や帰りの時間には、子どもたちがクイズを出し合い、友だち同士で楽しく関わる場面も増えてきました。

学習にも遊びにも前向きに取り組む姿から、5年生としての自覚と成長を感じる毎日です。新しい環境の中で頑張っている子どもたちですので、ご家庭でもゆっくり体を休めながら、学校での様子についてぜひお話を聞いてみてください。

今後も、一人ひとりの頑張りや成長を大切にしながら、充実した学校生活となるよう支援してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

写真で様子をご紹介します



身の回りにある体積の  
大きさを求める様子（算数）



詩に込められた想いを  
議論し合う様子（国語）